

皆さんから寄せられた声から私自身がどうしても実現したい項目を「あなたのための政治を～日本共産党・ちさか拓晃5つのChallenge (案)」としてまとめました。これらの政策をかかげて京都2区から国政に挑戦します。「Challenge(案)」へのご意見をぜひお寄せください。主な内容を紹介します。

1 Challenge ケアワークにリスペクトを

- 介護、障害者福祉、保育の現場で働く人たちの賃上げを実現します。保育士の配置基準を改善し、学童保育の設置・運営に関する基準を法制化します。
- 小中高等学校の先生の数を増やし、どの学校でも20人程度の少人数クラスを実現します。



▲東山区・茶わん坂で実態調査

2 Challenge 広がりすぎた格差をたどす

- 高校までの教育の完全無償化、小中学校の給食費を無償化します。
- 大学・専門学校の学費はただちに半額、無償化をめざします。高校生、大学生の給付型奨学金を抜本的に拡充します。
- 中小・零細企業への支援の抜本的強化とあわせて、最低賃金を1500円に。



▲山科駅前街頭対話

3 Challenge ジェンダー差別をなくす

- 結婚した当事者が姓を同一にすること、別姓にすることを自ら選択できるようにします。同性婚を認めます。
- 性暴力、ハラスメントをなくすための法整備を行います。

4 Challenge 気候危機を防ぐ

- 2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするために、石炭火力発電の停止・廃止、再生可能エネルギーの拡大を計画的に行い、30年までに再生可能エネルギーの比率を4割以上にします。



▲連帯ひろば修学院で生活相談

5 Challenge 京都の文化と街を守る

- コロナ禍で苦境に陥っている文化・芸術関係者を支援するために、国の文化予算を大幅に増額します。
- 京都の自然と住環境を破壊する北陸新幹線の延伸計画、府民の財産である植物園や府立大学の施設を民間企業の儲けのために差し出す北山エリア再開発をストップします。



▲左京連帯ひろばの皆さんの京都府への要請行動に同席

